



## 伸びる芽 伸ばす目

創立148年を迎える中野小学校は、59名の新入生を迎え、全校児童は421名となりました。例年より桜の開花が早く、山々に新緑が見え始める中、始業式・入学式を挙行了しました。

さて、今年度も学校教育目標である「広げよう 夢と力を」の達成に向け、次の4つの目標に重点を置いて取り組んでいきます。

1. 人とのかかわりを意識し、行動できる児童の育成
2. 学習に主体的に向かい、ねばり強く取り組む児童の育成
3. 心身の健康について興味・関心をもち、健康に向かって努力する児童の育成
4. のびのび（心が安定して）と学校生活が送れる児童の育成

子ども一人一人は、ことなる「伸びる芽」をもっています。それらの中には、子ども本人が興味をもって取り組むことで伸びてきた芽もあれば、誰も気付いていない伸びる可能性をもつ小さな芽もあると思います。そんな将来につながる芽を見つけ育てるのは、周囲の「伸ばす目」です。私たち周囲の大人は、どんな環境を用意すればよいのか。どんな言葉かけをすれば、子ども自身がそれに気づき、自らも伸ばそうと努力するのか。支援のあり方はたいへん奥深く、鉄則やマニュアル通りには行かない事が多いと思います。ですから、子どもを取り巻く大人は学び続ける必要があるのです。

中野小学校が子どもたちにとって楽しく、学びやすい学校となるように、職員一同力を合わせて取り組んでまいります。感染症の拡大防止につとめながら、教育の充実を図ります。保護者や地域の皆様のご協力ご支援をよろしく申し上げます。

